



志波三山

盛岡市、紫波郡紫波町・矢巾町



穀倉地帯から志波三山を望む（志波インター付近で撮影）

三山というと東北にもいろいろあり、代表的なのが山形県の出羽三山ですが、岩手県にも岩手三山（岩手山、姫神山、早池峰山）というものがあり、ここ盛岡森林管理署管内にも志波三山（東根山、南昌山、箱ヶ森）があります。場所は盛岡市近郊の南西紫波郡紫波町及び矢巾町の国有林で、それぞれの山に登山道（注）があり、日帰り登山が楽しめます。標高は800mから900m級の山で、特に東根山は頂上が平坦な上、眺望も良く登山客が大変多い山です。また、矢巾温泉から東根山、南昌山、箱ヶ森を通り繋温泉に抜ける全長約20km、10時間ほど歩く縦走路もあります。



南昌山登山口にある幣懸の滝

南昌山の登り口には幣懸の滝（ぬさかけのたき）があり、その昔入山の安全を祈ってマタギが幣束をささげたといわれており約7mの高さから白いしぶきを上げて落ちる水の流れは、清涼感たっぷりです。四季折々の自然に彩られ、さまざまな水の表情を見せてくれます。志波三山の麓にある紫波町は盛岡市のベッドタウンとして人口が増加傾向にありますが、基幹産業が農業で、この豊かな地形から県内有数の米、果樹の産地であり、中でも日本酒で有名な南部杜氏発祥の地とも言われ、おいしい地酒がたくさん出ており、全国でも珍しい女性杜氏がいる酒蔵もあります。是非自然豊かな志波三山を縦走し、温泉に浸かっておいしい地酒はいかがでしょう。なお、先に紹介したとおり、この地域は熊の密度が非常に高く、出撃職員の出撃情報もたくさんありますので、くれぐれも登山する際は鈴等音の出る物の持参をお願いします。



●交通アクセス

・東根山登山口：東北自動車道「紫波I.C」より車で5分（ラフランス温泉館隣に登山道があります）

（注：南昌山、箱ヶ森については、平成25年8月の豪雨災害により、以前にあった登山道入口までのアクセス道路や駐車場が利用できなくなっているところもありますので、それぞれ矢巾町、盛岡市の観光課等にお問い合わせ下さい。）

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください

<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>

